

間違った「聴き取り」が
「不適切な指導」「指導死」につながる今、
どのように子供の話を聞いたらいいのか。

学校現場における「聴き取り」の 準備・注意・実際について わかりやすく解説!!

事実を正確に把握し
その後の指導に
活かす!



生徒指導の 聴き取り方

場面設定から
質問技法まで

● A5判・176ページ
● 定価2,200円(本体2,000円+税)
● ISBN 978-4-7619-2971-8

編著者

片山 紀子
(かたやまのりこ)

京都教育大学大学院 連合教職実践研究科 教授

教職大学院で生徒指導や学級経営の授業を担当。著書に『5訂版入門生徒指導―「生徒指導提要」(改訂版)を踏まえて―』(学事出版・単著)、『生徒指導の記録の取り方―個人メモから公的記録まで―』(学事出版・共著)などがある。

1章 生徒指導における「聴き取り」とは

1. 聴き取りの目的
2. グレーゾーン事案
3. 聴き取りは、教員が身につけた習性に反する 他

2章 令和時代の「聴き取り方」

1. 間違った聴き取りが、「不適切な指導」や「指導死」につながる
2. リーガルナレッジが求められる
3. 『生徒指導提要(改訂版)』が示す聴き取りのポイント 他

3章 聴き取り前の準備

1. いきなり聴き取るのは危険
2. 事前の準備
3. チェックリストで確認

4章 話の聴き方

1. 子どもの人権に配慮した聴き方
2. 言葉遣いや子どもの呼び方
3. 聴き取り者の話す量は最小限を意識 他

5章 聴き取りの流れ

1. 聴き取りの流れ
2. 5W1Hを意識して聴く
3. 聴き取り後の指導 他

6章 聴き取りの実際

ミニ聴き取り:授業中にいざこざが起こった
いじめ事例:「いじめ」があるという訴えがあった

7章 聴き方の失敗例から考える

1. 聴き取りと指導がごちゃまぜになっている
2. 初めから決めつけている
3. その後の処遇をほのめかしたり、脅迫したりする 他

8章 聴き取りが終わったら記録する

1. 記録の目的
2. 記録に関する注意
3. 「聴き取り」記録例

9章 聴き取りが終わったら報告する

1. 生徒指導主事や学年主任等の立場から見た教員の報告
2. 管理職の立場から見た教員の報告
3. 保護者の立場から見た教員の報告 他

10章 専門職の「聴き取り方」

児童生徒に対する事実の聴き取りにおける注意点
～弁護士の話の聴き方～
限られた関係の中で重ねるやりとり
～家裁調査官の話の聴き方～ 他

ご注文は表面をご覧ください



子どもたちを、
どう「アセスメント」し、
どう「聞き取り」、どのように「記述」して、
どう「保管」するのか。

誰も教えてくれなかった「生徒指導の
記録」の取り方について徹底解説!!



- A5判・160ページ
- 定価2,200円 (本体2,000円+税)
- ISBN978-4-7619-2928-2

生徒指導の 記録の取り方

個人メモから
公的記録まで

著者

周防 美智子 (すおう・みちこ)

岡山県立大学保健福祉学部 現代福祉学科
特任准教授

片山 紀子 (かたやまのりこ)

京都教育大学大学院 連合教職実践研究科 教授



- 1章 なぜ記録するのか
- 2章 観察・気づきから始まる記録
- 3章 記録することの意義
- 4章 事実を記録する
- 5章 聞き取りの仕方
- 6章 聞き取りをもとにした記録の書き方
- 7章 個人情報の取り扱い
- 8章 ケース会議と資料
- 9章 アセスメントによる子ども理解と指導・支援
- 10章 支援計画による支援の可視化
- 11章 生徒指導のための支援シートの書き方

